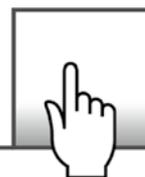


# みずなみ議会ちゃんねる。



議会報告会結果	2～3
12月議会の審議	4～5
市政一般質問	6～11
行政視察報告	12
議決結果一覧他	13～14

発行／瑞浪市議会 編集／議会広報広聴委員会  
TEL／0572-67-1112 FAX／0572-68-2043  
E-mail／gikai@city.mizunami.lg.jp



11月19日 議会報告会

## 高校生と 意見交換

市内の3つの高等学校（瑞浪高校、麗澤瑞浪高校、中京高校）の生徒 34 名の参加を得て、議会報告会を「議場」で実施しました。

平成 26 年 6 月の公職選挙法の改正により、今年 6 月 19 日から選挙権が 18 歳に引き下げられます。若い人にも政治に興味を持ってもらい、投票所に足を運んでほしいものです。

私たち市議会も、あらゆる年齢層からの声を聴き、日々の活動に励みます。

# 平成27年度 議会報告会

ご参加ありがとうございました

## 新たなる取組み

瑞浪市議会では、昨年10月24日(土)、11月9日(月)、19日(木)の3日にわたり、新たなる取組みとして、普段市議会と膝を交える機会が比較的少ないと思われる「高齢者・子育て世代・高校生」を対象とし、計95名の参加を得て、議会報告会を行いました。

陶町の「サロン一歩」、釜戸町の「かふえみなくる」、及び「瑞浪高校・麗澤瑞浪高校・中京高校」の関係各位には、報告会開催にあたり大変ご協力をいただき、誠にありがとうございました。「意見交換」で皆様からいただいた貴重な声は、これからの議会活動に活かして参ります。

### 参加者数

10/24

陶公民館

25名

11/9

釜戸公民館 36名

11/19

議場

34名



陶会場



釜戸会場



議場



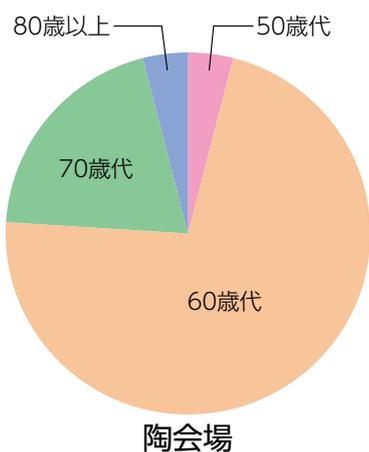
## 意見交換で出た主なもの

一般	癌患者など、悩みが多い人達の集いを、市が音頭を取りつくってはもらえないか。
	独居高齢者が入所・入院して留守になっても、民生委員・社協福祉委員などに情報が伝わらない。個人情報保護の観点もあるが、地域で見守ることが大切と思う。制度上何らかの解決策はないものか。
	雨天時の子供の遊び場が公民館以外にもほしい。ここに住みたくなるような環境整備をしてほしい。
	中学校統合によるスクールバスの本数の検討をしっかりとしてほしい。
	保育部の保育料が高く働く意味が薄れる一方で、教育部の預け時間は短く働くことが難しい。
	保育部の延長時間が各園によって違うので是正してほしい。18時までだとフルタイムで働けない。
高校生	高齢者の見守りなどボランティアスタッフの高齢化対策を考えてほしい。
	地元産業と結び付いているまちは発展している。地域産業・企業の支援をどのように行っているのか。
	来年から選挙権が与えられるが、候補者の選び方がよく分からない。何を基準に選んだらよいか。
	駅前商店街はあまり知られていないので、もっと行事を増やしてみてもどうか。
多治見市などと比べ、瑞浪市の知名度は低いと思う。どんな手で知名度を上げていけると考えるか。	
一般の人や高校生が参加できる身近なボランティア活動の企画はあるか。	

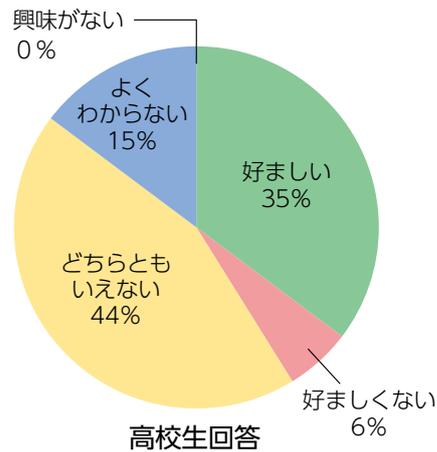
## アンケートから

一般	陶はボランティア活動が盛んだが限界があるので、活動を支援して。空き家対策についての知識がほしい。
	地方の時代、国内の地方だけでなく市内の地方、陶、日吉等の端部に情報・交通インフラ充実を。
	議会は行政のチェック機関ではあるが、そのみではなく提案事項を多くし、その実現に向けた努力を。
	太鼓クラブなど子育てにも重要、有用な文化活動に対し、財政的な支援をお願いします。
	夜間出られない子育て世代の母親が平日午前中に参加し、正直な意見交換がたくさんできとてもよかった。
要望があってもなかなか実現しないのは、こういう会に参加して意見を言わないことが問題かなと思った。	
高校生	とても分かりやすい説明で、政治に興味が出ました。是非私たちの意見をよろしくお願いします。
	多くの方が瑞浪市に住みたいと思えるような市にできるよう頑張ってください。
	立候補者のプロフィールをまとめブログに掲載してみてもは。このままでは若者の選挙離れが深刻になる。
	中津川市に住んでいますが、近くの瑞浪市がもっと活性化してくれたらうれしいです。
選挙権を持つにあたり責任感を持たねばと参加して感じた。政治に関する中学生向けの講習はありますか。	

参加者の年代構成



選挙権18歳繰り下げは？



# 12月議会の審議

平成27年12月議会は、11月30日から12月22日までの23日間開催し、条例案件22件、その他の案件11件、人事案件1件、予算案件6件、承認案件2件を審議しました。議決結果は14ページに掲載してあります。

総務文教委員会 審査案件（条例案件3件、予算案件2件、その他の案件1件）

## 市の業務でマイナンバーを利用

納税者の負担の軽減を図る

ことを含め、市税条例の一部改正を認めた。

やむを得ない事情があるとき、納税者の申請により、換価・徴収の猶予が受けられる制度が新たにできた。

延滞金の金利9・1%が猶予が適用されると特例措置で

1・8%に軽減される。法人番号の取り扱いの変更については、平成28年1月1日施行。申請による猶予制度は、平成28年4月1日から施行さ

れる。

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（マイナンバー法）が平成28年1月1

日から施行された。法によらず市が独自に行う行政事務で利用する場合は条例を制定しなければならぬ。

このたび、この法律に基づく個人番号の利用に関する条例を審議のうえ認めたことにより、福祉、市税、公営住宅、保険、母子保健などのう

ち、規則で定める事務につ

て、個人番号が利用できることとなった。番号の管理については慎重に取り扱われることを期待する。



## 平成27年度補正予算を審議

平成27年度瑞浪市一般会計は、2億円が追加され、総額164億4,345万円となった。

今年度の地方交付税が33億2,520万円の前年度より約5千万円増となった。

歳出の補正の主なものでは、

市役所耐震補強の設計や財政

調整基金積立、国民健康保険事業繰出金が増額された。

総務文教委員会所管分中、夢づくり地域交付金では、ス

テップアップ事業の申請が今年度中には無いと見込まれることから、600万の減額と

なった。

また、この4月に開校予定の瑞浪南中学校で、土日等に行われるクラブ活動に対応す

るクラブパスは、年間70日、1日3便の運行を計画し契約準備に入ること認めた。

## 瑞浪市景観条例の制定

景観法が平成16年に公布され、良好な景観形成に関する仕組みが法的に位置づけられ、本市においても平成24年3月に景観行政団体に移行。以後、景観講演会の開催や景観に関する市民アンケート、地域懇談会を実施した。

瑞浪市の魅力を発信できる区域や特徴ある景観を有している区域、市民などが積極的に景観形成に取り組んでいる区域等を景観計画重点

区域として指定できることとして、25・26年度に景観計画の素案を作成、景観シンポジウムを開催するとともに平成27年9月に計画案についてのパブリックコメントを経て、景観条例案が提案され、今議会で議決した。

この条例により良好な景観形成を推進するために専門的な立場から助言等の支援を行なう瑞浪市景観アドバイザー（3人以内で任期

2年）が設置される。また、良好な景観の形成に関する事項について調査や審議を行なうための瑞浪市景観審議会（委員12人以内で任期は2年）が設置される。一定の地域においては良好な景観の形成を図るため地域における推進活動を目的とした地域景観協議会を設置できることとなった。

## 申請の際記載事項に「個人番号」を明記

施設ごとに5年に一度行われる指定管理者の指定について審議を行った。

老人憩いの家3施設「寿楽荘、福寿荘、桜寿荘」、在宅老人福寿荘デイサービスセンター、在宅老人桜寿荘デイサービスセンター、市民福祉センター、障害者デイサービスセンター「さくら」、子ども発達支援

センター、陶児児童館、土岐児童センター、樽上児童センター、南小田児童館の管理・運営を社会福祉法人瑞浪市社会福祉協議会に指定することを議決した。

条例では、瑞浪市国民健康保険条例の一部改正、瑞浪市介護保険条例の一部改正いずれも徴収猶予申請の際、記載事項に「個人番号」を記入することが

加えられた。

また、法改正に伴う瑞浪市指定地域密着型サービスの人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について審議を行った。

3条例案件ともこれを原案可決することに決した。

## 障害児支援給付費が増額

補正予算では障害児支援給付費が1,506万円増額した。放課後デイサービス利用者数は、平成27年3月末の15名から2倍以上の38名と飛躍的に増えた。本事業は、制度が定着したことで、送迎サービスも充実している。

また、国民健康保険事業特別

会計補正予算では、健康管理指導事業の「データヘルス計画策定事業」について、当初民間への委託を予定していたところ、職員の手で直接策定することとしたため、486万円を減額した。

これらをはじめ、3つの会計についての補正予算案を慎重に審議のうえ、これを可決した。



放課後デイサービス（イメージ）

## 経済建設委員会 審査案件（条例案件 15 件、予算案件 3 件、その他の案件 4 件）

### 釜戸町論析の廃タイヤを処分

平成 25 年 12 月解散、現在清算中の特例財団法人釜戸産業振興財団から市に寄付の申し出を受けた土地に不法投棄されている推定 7 千本の廃タイヤの撤去を行うための釜戸町論析地内廃タイヤ処分事業 2 千万円の補正予算案を審議した。

一般社団法人 日本自動車タイヤ協会の原状回復支援金、岐阜県

不適正処理廃棄物撤去支援事業費交付金、財団清算完了時の寄附金に加え、不法投棄されている土地の一部に釜戸財産区所有地があり、この分の撤去費について同財産区が費用負担することで、実質的に市の支出を伴わない事業として実施できることからこれを認めた。

平成 28 年度には全て撤去される見込みである。



投棄された廃タイヤ

# 市政一般質問

市政一般質問では、議員が市長等に対し、行政全般にわたり市の施策や方針など諸問題について質問し、答弁を求めます。

12月議会では11人の議員が24の標題にわたって質問をしました。質問した議員ごとに主な質問を掲載しています。

## 成瀬徳夫（新政みずなみ）

- ・下水道の加入促進について
- ・自治会と就学区域の違いについて

## 渡邊康弘（虹）

- ・がん予防対策について
- ・まちづくり推進組織や市民団体の活動について

## 柴田増三（新政みずなみ）

- ・河川及び道路沿いの立木・雑草の処理について
- ・スポーツ振興と施設の管理運営について

## 小木曾光佐子（新政みずなみ）

- ・まちづくり活動支援について
- ・高齢者の生活支援について
- ・観光資源の魅力向上について
- ・地域防災について

## 大久保京子（新政みずなみ）

- ・本市におけるマイナンバー制度導入への対応について
- ・本市公用バスの今後について

## 大島正弘（市民ファーム）

- ・使用済みスプレー缶・カセットボンベの回収方法について
- ・市道下益見1号線の歩道整備について
- ・西分庁舎の利用方法について

## 加藤輔之（新政みずなみ）

- ・地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みについて

## 樋田翔太（清流会）

- ・合併浄化槽について
- ・児童生徒学業支援員派遣事業について

## 舘林辰郎（日本共産党）

- ・瑞浪市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- ・適応指導教室（こぶし教室）について
- ・介護保険の制度改正について

## 小川祐輝（新政みずなみ）

- ・瑞浪市のまちづくりについて

## 石川文俊（新政みずなみ）

- ・乳幼児等の福祉医療費助成制度について
- ・ドローンについて



成瀬徳夫（新政みずなみ）

## 下水道の公営企業会計を 経営基本計画により取り組む

**問** 公共下水道及び農業集落排水の整備区域の水洗化率は94・3%であり、人口減少が進む中、今後下水道加入率の大幅な増加は期待できない。平成28年度から公営企業会計となるが、どのように取り組むのか。

**答** 人口減少から推測される営業収益の低迷による経営圧迫に対し、営業費用と営業収益からなる営業成績を適正に管理し、経営改善、経営判断を的確に行って経営の質の向上に努める。今後の事業投資にかかる費用、財源、管理運営にかかるコスト抑制と収益

を盛り込んだ中長期的な経営基本計画の策定に早急に取り組んでいく。

また、公営企業会計により明確になる下水道使用料で回収すべき経費と将来の投資経費を踏まえて、適正な使用料計算を行い、必要な時は使用料改定をお願いする。



浄化センター（下沖町）

## 就学区域の見直し

## 地区の総意をもって対応

**問** かねてから自治会と就学区域が不自然にずれている問題が言われているが、学区を見直したらどうか。

**答** 現在全力で進めている中学校統合に係る就学区域の変更以外の見直しは考えていない。「自治会区域」を合わせ、就学区域の見直しを図ってほ

しい」といった個別的な要望がある場合には、町や地区全体の総意として、教育委員会にお伝えいただきたい。就学区域の見直し要望が地域のみなさんの総意であることが確認できれば瑞浪市学区制審議会に諮問をして、すみやかに対応する。

## 緩和ケアの導入を



渡邊康弘(虹)

**問** がん患者とその家族一人ひとりの心の様々な辛さを和らげ、より豊かな人生を送ることができるよう支援、患者さんとその家族が自分らしく生きられるように緩和ケアの活動が行われている。こうした活動に対して支援することはできないか。

**答** 今まで拠点病院のみでの活動であったサロンのような活動を地域で発足し活動することは、対象となる方々にとって、心の支えになるものと考えている。市としてもこうした活動を広報等で周知し、一人でも多くの方が参加でき

るよう支援したい。また市内でサロンと同様な活動をされる場合は、気軽に利用できる場として、市民福祉センターの利用が可能である。



市内で活動する緩和ケアサロン

## まちづくり若者の参加を

**問** 高校生・大学生へのまちづくりアンケートの結果や高校生を対象にした議会報告会の結果からも分かるように、ボランティア活動・公共活動に参加したいと考えている若者が多い。瑞浪市夢づくりチャレンジ研究室的メンバーが中心となり、気軽に参加できるまちづくり活動の環境整備を行うことはどうか。

**答** 「子ども」「若者」と共にまちづくりを進めるという意

識は高まっている。そういう意味においても学生のまちづくりへの参加は進めていきたい。チャレンジ研究室では、若者の視点から各地区のまちづくり活動へ事業提案を行うことを目標に活動が始まった。また、若者の視点からまちづくり活動の活性化を目指すため、チャレンジ研究室と瑞浪青年会議所との連携も考えている。

## 河川・道路等公共施設の美化保全是里親制度の活用を

**問** 河川及び道路沿いの立木・雑草等処理方法の基本的な考え方は。

**答** 処理は原則土地所有者の責任において行うもの。市道の総延長は529kmあり、沿線のすべてを市で除草することは困難。倒木等により道路の通行が不能など、緊急を要する事案は市で対応する。里親制度に登録すれば、作業に要する軍手や草刈機の燃料等を支給する。市民活動補償制度による保険も適用できるの

でぜひ活用されたい。ボランティア等による草刈・伐採木等の処理は事前に担当部署に連絡があれば対応する。草刈・伐採等の業務委託は事業者としての基準が満たされれば可能である。



ボランティアによる河川立木の伐採

## スポーツ振興と施設の管理運営・用具の有効活用は

**問** スポーツ施設の管理運営と推進計画の現状と課題は。

**答** 各種大会や競技スポーツの延べ参加者数は、増加傾向にあるものの、特定の人に限られている。また、子どもを対象にした事業やスポーツ教室なども参加者が少ない。まちづくり組織やスポーツ団体等との連携やスポーツの魅力発信していくことが今後の課題である。

体育館のトレーニング室の機器は新たなメニューを追加、健康増進事業も推進し、安全かつ快適な施設環境を整えていく。

用具の貸出しは、規定の整備・PR等を行い、市内各種団体等に活用していただきたい。推進計画は「第六次総合計画」「瑞浪教育プラン」の具現状況を見極め、中間見直し時期にあわせ策定を進めたい。

柴田増三(新政みずなみ)





小木曾光佐子 (新政みずなみ)

## ボランティアポイント事業 本市の取り組みは

**問** 現在元気な団塊世代によつて高齢化率は上がっているが、介護認定者は減少している。ボランティアポイント制度は、今後予想される介護認定者の増加とそれに反比例するボランティアの人数の減少に対応するための政策である。

**答** 介護認定を受けても、介護保険を使わず、自宅での介護のためにボランティアにポイントを付けることで生活支援の担い手を作っていくという制度であると思うが本市の取り組みはどのようなか。

支援担い手養成講座」を開催しており、今後の担い手として期待している。また平成29年度からのボランティアポイント制度導入に向け、社会福祉協議会と連携して本市の実情にあった制度となるよう準備を進めていく。



防災訓練

## 地域防災 本市にできることは

**問** 市は今後、地区防災に力を入れるということだが、地区により防災への取り組みの年数や経験が違う。ポトムアップを図る取り組みが必要になると考えるが、地域防災のために本市ができることは何か。

**答** 災害に強いまちづくりを推進するためには、市民の日頃の備えに加え、自助・共助

に重点を置いた地域防災力の向上が必要である。「防災リーダー養成講座」を開催し、市では平成28年度から「みずなみ防災会」と協力し、地域の実情や要望に合った小単位での防災訓練、避難訓練を実施するとともに、子供たちを対象とした小中学校災害図上訓練、防災マップ作りなどの防災教育も実施していく。



大久保京子 (新政みずなみ)

## いよいよ始動 個人番号制度

**問** 本市における事務処理・個人情報等のシステムチェック機能はどのようなか。

**答** 請求が無いにもかかわらず、マイナンバーを表示した住民票を誤交付したとのニュース報道があったが、本市では交付する場合、申請書に記載された内容と交付する証明書の内容を複数の職員で確認することを徹底している。ま

た、必ず申請者にも確認していただいで交付をしている。本市では個人情報の紛失や流出防止のため、インターネットとマイナンバーを処理するシステムを分離しており、

市内ネットワークの保守業者と連携しながら不審な通信が行なわれていないか随時チェック作業を実施していく。

## 本市公用バス 今年度末に廃止

**問** 市有バス廃止理由と今後の対応は。

**答** 現在運転業務を民間委託しているが、次の理由により今年度を以て廃止することとした。

①車両特性として、年間に200日以上稼働したり、高速道路などを長距離走行するような想定で設計されている。短い距離で年間100日未満の利用では、かえって故障が多くなる。経年劣化等により維持管理費が増加してきて、平成26年度維持管理費は、約335万円かかった。②減価償却費を含めた年間保有コストは460万円程で、昨年度実績を基に貸切バスに切り



廃止される市公用バス



大島正弘 (市民ファーム)

### 穴を開けない回収方法を

### 具体的に検討する

**問** スプレー缶・カセットボンベに穴を開ける際、不注意から全国で爆発事故が多発している。

**答** 環境省からは平成27年6月25日に「穴開けをしない方法での回収が望ましい」との通知が出たが、本市においてはどのような対策をとるか。

**答** 現在は不燃「ミ」として回収しており、集積場へは中身を使い切り、穴を開けて力入抜きをしていただくことと

している。浜松市、京都市等は既に穴を開けない方法で回収、名古屋市、札幌市も移行を表明している。環境省のほか、国民生活センター等も危険防止のため、穴を開けないことを推奨しており、本市も

市民の安全を確保する方向で具体的な検討を進めたい。



我家のスプレー缶類

### 歩道の整備は必要

### 費用を検証し決定

**問** 明德橋からハロー方面に至る400mの間の市道は歩道の整備がなされていない。

**答** 土岐橋の架け替え工事が計画され、高校生をはじめとする多くの歩行者がこの道路を利用する機会も増大することが予想される。

**答** 歩行者の安全確保のため、歩道整備の必要性が大きく早急な対応を望む。

**答** 最近の土岐橋の交通量調査の結果、平日の午前5時から

9時の間で歩行者は2,279人で、そのうち高校生は1,600人程度であった。

土岐橋の架け替えをする場合、工事期間は2年以上の長期にわたり、その間高校生は明德橋経由で登下校すると予想される。

交通安全上の危険度が増すため、今後歩行者が安全に通

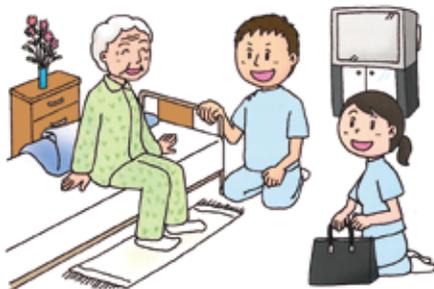
行できるように、歩道の整備が必要であると考えており、事業費用を検証して決定したい。

### 在宅医療・介護連携の重要性は

### 在宅医療

**問** 厚生労働省は在宅医療を担う医師を増やすため2006年に「在宅療養支援診療所」制度を創設。今年の診療報酬改定でも、急増する高齢者の在宅医療を地域の「かかりつけ医」に一層担ってもらおうの方針が示された。医療・介護の連携をどのように考えるか。

**答** 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活するためには、医療と介護の連携が、益々重要となってくる。今後は、医師・歯科医師・薬剤師・看護師・理学療法士・ケアマネジャーなど、医療や介護の専門知識を持った、他職種の皆さんの



訪問看護センターの役割

ご協力をいただきながら、地域包括ケアシステムの構築に向けて、取り組んでいく。

### 市内の在宅医療の

### 現状はどのようか

**問** 瑞浪市内の医療機関の数と、そのうち、在宅医療を行っている数はどれだけか。

**答** 12月1日現在、病院が3カ所、内科の診療所が26カ所、歯科の診療所が19カ所、介護施設内などの診療所が8カ所、合計56カ所ある。

6月1日現在、瑞浪市において、24時間・365日体制

で往診や訪問診療を行う在宅療養支援診療所として、保健所に届け出をしている内科の診療所はないが、在宅療養支援歯科診療所は14カ所が届け出をされている。また、訪問看護については、瑞浪病院と4ヶ所の訪問看護事業所で実施されている。



加藤輔之 (新政みずなみ)



樋田翔太 (清流会)

## 合併浄化槽で水洗化率向上を

**問** 公共下水道、農業集落排水の整備区域外では汲み取り、単独浄化槽、合併浄化槽を用いて排水をしている。本市における利用状況と合併浄化槽の設置補助はどのようか。

**答** 現在、トイレ以外の排水を処理できない単独浄化槽の新設は禁止されている。平成26年度末で公共下水道、農業集落排水の整備区域外の人口11,168人のうち合併浄化槽39・5%、単独浄化槽

22・4%、汲み取り38・1%の利用がある。合併浄化槽の設置については5人槽の場合、44万4千円。(国、県、市が3分の1ずつ負担)さらに市独自の補助を上乗せし、高度処理型で合計77万7千円の補助を受けることができる。(平成29年までは年間100基分交付予定)

合併浄化槽推進に向け、し尿汲み取り時に切り替えを促す書類配布を検討する。

## 需要増に合わせ

## 学業支援員の充実を

**問** 学業支援員派遣事業では発達障がいやその傾向がある児童生徒、日本語理解が不十分な外国人、特別支援学級の児童生徒への支援を行っている。

子どもの数は減っても支援の必要な生徒は増加傾向にあるが、現在の活動状況はどのようか。

**答** 市内の外国人児童51名のうち、日本語指導が必要な生徒は24名。発達障がいの診断を受けている生徒と多動傾向など学習や行動上で気にな



学業支援の様子

る児童生徒は全体の6・1%。必要性、緊急性を考慮し小学校で15名、中学校で8名の学業支援員を配置している。

## 地方創生総合戦略で

## 人口減少に歯止めを

**問** 瑞浪市まち・ひと・しごと創生総合戦略が10月に策定された。基本目標に「安定した雇用創出」「新しい人の流れをつくる」「時代に合った地域づくり」とある。目標に対する市長の考えはどのようか。

**答** 「やりがいを持って働くなら瑞浪」で、陶磁器産業の

販路開拓を支援。企業誘致と新規事業興して雇用を創出。農林業・畜産業では「きなあた瑞浪」を核とした販路拡大。「暮らし始めるなら瑞浪」で、若者移住者に家賃補助。「安心して暮らせる瑞浪」で、防災情報システム整備。総合戦略は、事業評価を行い、更新していく。

## 不登校は子供のSOS

## 義務教育の場は「学校」

**問** 不登校の児童生徒が増えて、保護者の悩みも大きくなっている。本市は「こぶし教室」と学校で対応しているが、市内の状況はどのようか。義務教育修了認定は、社会に出るとき必要である。学校以外で教育を受けても認定する法律改正は、子どもが教育を受ける権利が外される。子どもを守る教育委員会の考えはどのようか。

**答** 学校を年間30日以上欠席する児童は、小学校全児童の0・47%、中学校では3・74%が昨年の本市の状況で、全

国平均より高い。フリースクールや家庭学習での義務教育修了認定は来年国会に議員提案で出ることである。教育水準の確保、個別支援方針、判断基準など明らかにされなければならぬ。

義務教育の場所は学校に限る。変えるなら慎重な議論が大切と考える。



こぶし教室

館林辰郎 (日本共産党)



小川祐輝 (新政みずなみ)

## まちづくり推進組織

### における市職員の役割

**問** 市職員からなる「まちづくり支援職員」は、まちづくり推進組織に入り込んで一緒に議論をし、事業等をつくりあげていくべきと考えますが、その役割はどのようなものか。

**答** まちづくり支援職員は、各地区のまちづくり推進組織の事務や事業の補助、行政との連絡調整といった役割を担っている。また、行政連絡支援職員として全職員を各地区に配置している。まちづくり活動に積極的に職員が係るよう進めている。

## 「まちづくりの教科書」の作成を提案

**問** 市民一人ひとりがまちづくりに参加できるように、1人でできること、10人でできること、まちづくり推進組織でできること等、自分ができうる範囲でまちづくりに参加する方法を紹介する「まちづくりの教科書」を作成してはどうか。

**答** まちづくりとは、まちづくり基本条例にあるように市民、議会、行政の立場でそれぞれができることから取り組んでもらうものである。今年「まちづくり基本条例」について、チラシの作成や広報みずなみに4回の連載記事を掲載することで、啓発を行った。



基本条例パンフ

また、現在まちづくりに関する小学生向けのパンフレットを作成している。これらのチラシやパンフレットを活用し、より多くの人にまちづくりに参加してもらええるよう、啓発に努めていく。

## 福祉医療費助成制度の

### 現状と課題は

**問** 乳幼児等の福祉医療費助成事業により、現在出生から義務教育終了まで病院の窓口での自己負担が無料化されている。就学前の乳幼児については県の補助を受けているが、小・中学生に関しては市の単独事業で行っている。無料の為に安易な受診に繋がっているのではないかと懸念されるが、助成額の現状はどのようなものか。また課題があるとしたらどのようなことか。

**答** 平成20年度から始めた事業で、21年度は受給者3,240名、助成総額8,719万円。26年度は受給者数2,782名、助成総額は4%増の9,075万円となっている。

課題としては、国は地方単独でのごうした事業に対し国民健康保険事業の国庫負担金を減額調整しており、その額は約1,500万円である。

## ドローンの導入について

### 市の見解は

**問** 全国の自治体でドローンの導入が進められている。本市においても多方面での活用を検討し、導入を進めるべきと考えるが見解はどのようなか。

**答** ドローンが社会の様々な場面での活用には大きな可能性を持つ機器であることは承知している。県内では下呂市消防本部や関市消防団が災害時や水難事故などの活用ができるとして導入している。今



ドローン

後様々な課題を含め先進事例を参考に活用を検討していく。

## 総務文教委員会行政視察 10月27・28日

### スーパードイツスクール実証事業（奈良県生駒市）

これは文部科学省が公立の小・中学校で省エネや創エネにより学校で使うエネルギーを実質ゼロにすることを目指すもので、本市も平成31年4月開校予定の（仮称）瑞浪北中学校で採択された。生駒市鹿ノ台中学校の太陽光発電設備は百kw2基、風力発電施設は小型なもので教育活用、窓ガラスはペアガラス、教室間仕切壁を断熱化、照明はすべてLED、照度をデジタル化して管理をする。環境教育では、足踏み発電設備や雨水を溜めて利用する設備等があり参考となった。

### 市民提案型まちづくり活動支援交付金事業

（京都府南丹市）

交付金の目的は、まちづくりが活発に展開され、将来にわたり市民が誇りを持って個性と魅力ある社会を目指すためとしている。交付対象団体は一般市民枠と学生チャレンジ枠の二つ。事業テーマも、市が設定するものと、市民が自由に設定できる二種類がある。交付金額は、一般が20万円、学生チャレンジが10万円となっている。大学や専門学校生徒が三千名も行き交うまちで、若者をまちづくりに参加させる施策をとっている。

事業提案や活動展開が困難な時は市が支援したり、「南丹市まちづくりデザインセンター」における専門家のアドバイザーの助言・指導が、交付金事業に参加しやすい役割を果たしていた。本市でもこのような支援組織の必要性を感じた。

総務文教委員長 館林 辰郎



まちづくりデザインセンター

## 民生福祉委員会行政視察 10月14・15日

### 多方面から高齢者介護に取り組む（富山県南砺市）

地域医療、在宅医療、地域包括体制の先進地で、本市と似た人口構成、地形的にも山間部の多い南砺市の実践を学ぶ意義は大きかった。南砺市は国公立病院3、民間病院3、診療所29、病床632である。これら条件のなかで医療福祉を地域で支える南砺の制度は参考になる。在宅医療が定着し地域包括センターと地域が連携している。

医療現場は医師・看護師など専門家集団で充実している。これに地域医療・地域活性化マイスター養成講座を継続して専門家集団と地域のボランティア等が研修している。地域医療再生マイスター養成講座の卒業生は、平成25年までに210人となったが、地域住民には地域医療のために自分たちに何ができるかという意識が生まれ、自主的な活動が活発になった。在宅看取りも年間50〜60件となっている。

### 富山型デイサービスに学ぶ（富山市）

「富山型デイサービス」は、本市の在宅老所の活動の原点とも言える。ここでは高齢者と障がい者と幼児の三者が地域で一緒に過ごしている。施設は静かな雰囲気という概念が一掃された。大声が飛び交う。元気な施設でのびのびしている。障がい者の皆さんが施設説明を職員とともにする。視察訪問が有料のため働く喜びにつながる。富山県内に同様の施設が53箇所ある。障がい者の皆さんの働き場としても示唆をうけた。

民生福祉委員長 加藤 輔之



富山市視察の様子

# 委員会が変わります

## 総務委員会所管事項

- ・総務部・まちづくり推進部・会計室
- ・消防本部・選挙管理委員会・監査委員
- ・公平委員会
- ・他の常任委員会の所管に属さない事項

## 民生文教委員会所管事項

- ・民生部
- ・福祉事務所
- ・教育委員会

※朱書きが変更点

平成27年12月議会において、議会運営委員会提案で上程した「瑞浪市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について」が可決され、この2月22日から施行されることとなった。

これにより、「総務文教委員会」の所管のうち、教育委員会が従前の「民生福祉委員会」へ移管される。また名称も、総務文教委員会が総務委員会に、民生福祉委員会が民生文教委員会に変更されることとなった。

改正後の2委員会の所管事項は次のとおり。なお、経済建設委員会に変更はない。

## 瑞浪恵那道路中心杭打ち式

瑞浪恵那道路中心杭（初杭）



昨年11月21日、釜戸小学校校体育館において、「国道19号瑞浪恵那道路（瑞浪～恵那武並）中心杭打ち式」が国土交通省多治見砂防国道事務所並びに瑞浪・恵那両市の主催により関係者約150名が参加し執り行われた。

四半世紀にわたる要望活動が実現し、まずは一部区間8・2キロの事業がスタートした。

国では、平成28年度以降に設計、用地買収、工事を進めるとしている。

1日も早い全線開通に向け「国道19号瑞浪恵那道路促進議員連盟」も今後、手を緩めず要望活動に力を注いでいきます。

## 行政視察の受け入れ実績

- 山梨県南アルプス市 総務常任委員会・産業土木委員会合同(27.11.12)  
「ステンレス鋼板製配水池の導入状況について」
- 愛知県岡崎市議会、西尾市議会、幸田町議会 公明党議員合同(28.1.14)  
「デジタル防災同報システムについて」



南アルプス市来訪

# 12月議会議決結果一覧 (全会一致)

案件	議案番号	議案名	付託先	審議結果
承認案件	承第5号	専決処分の承認について(平成27年度専第4号瑞浪市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について)	省 略	原案可決
	承第6号	専決処分の承認について(平成27年度専第5号瑞浪市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について)	省 略	原案可決
人事案件	議第95号	瑞浪市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	省 略	原案同意
条例案件	議第63号	瑞浪市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定について	総務文教	原案可決
	議第64号	瑞浪市税条例等の一部を改正する条例の制定について	総務文教	原案可決
	議第65号	瑞浪市空き家等の適正管理に関する条例を廃止する条例の制定について	総務文教	原案可決
	議第66号	瑞浪市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	民生福祉	原案可決
	議第67号	瑞浪市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	民生福祉	原案可決
	議第68号	瑞浪市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	民生福祉	原案可決
	議第69号	瑞浪市空家等対策協議会設置条例の制定について	経済建設	原案可決
	議第70号	瑞浪市景観条例の制定について	経済建設	原案可決
	議第71号	瑞浪市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	原案可決
	議第72号	瑞浪市中小企業小口融資条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	原案可決
	議第73号	瑞浪市大湫町旧森川訓行家住宅の設置及び管理に関する条例の制定について	経済建設	原案可決
	議第74号	瑞浪市産業振興センターの設置及び管理に関する条例の制定について	経済建設	原案可決
	議第75号	瑞浪市窯業技術研究所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	原案可決
	議第76号	瑞浪市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	原案可決
	議第77号	瑞浪市上下水道事業経営審議会設置条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	原案可決
	議第78号	瑞浪市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	原案可決
	議第79号	瑞浪市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	原案可決
	議第80号	瑞浪市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	原案可決
	議第81号	瑞浪市公共下水道の構造の技術上の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	原案可決
	議第82号	瑞浪市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	原案可決
議第83号	瑞浪市農業集落排水処理施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	原案可決	
その他の案件	議第84号	指定管理者の指定について	総務文教	原案可決
	議第85号	指定管理者の指定について	民生福祉	原案可決
	議第86号	指定管理者の指定について	民生福祉	原案可決
	議第87号	指定管理者の指定について	民生福祉	原案可決
	議第88号	指定管理者の指定について	民生福祉	原案可決
	議第89号	指定管理者の指定について	民生福祉	原案可決
	議第90号	指定管理者の指定について	民生福祉	原案可決
	議第91号	市道路線の廃止について	経済建設	原案可決
	議第92号	市道路線の認定について	経済建設	原案可決
	議第93号	市道路線の廃止について	経済建設	原案可決
議第94号	市道路線の認定について	経済建設	原案可決	
予算案件	議第96号	平成27年度瑞浪市一般会計補正予算(第4号)	3委員会	原案可決
	議第97号	平成27年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	民生福祉	原案可決
	議第98号	平成27年度瑞浪市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	民生福祉	原案可決
	議第99号	平成27年度瑞浪市駐車場事業特別会計補正予算(第2号)	経済建設	原案可決
	議第100号	平成27年度瑞浪市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	経済建設	原案可決
	議第101号	平成27年度瑞浪市一般会計補正予算(第5号)	総務文教	原案可決
条例案件	発議第4号	瑞浪市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	省 略	原案可決

## 編集後記

期待される人・注目される人

平成27年の瑞浪市議会は、定例会4回、臨時会2回と計6回の議会が開催されました。このような状況を振り返ると、通年議会と同等の議会活動であったような気がします。

昨年2月の議員改選から、はや1年が過ぎようとしているが、1年間の議員活動の反省を行う議員、来期に対する抱負を考える議員がいる中で、最近気になることがあります。社会の様々な業界の中で「期待される人」と「注目される人」がいると思いますが、さて自分はこちらであるか考えたことはありますか。

「注目される人」とは、結果に対しては、さほどとやかく言われなくてもいい。「期待される人」は、最終的に結果を求められる人ではないかと思えます。

「注目され期待される人」となるには、それ相当の努力家でない限りは、切碇琢磨してがんばらねば……。

議会広報広聴委員会  
委員 成瀬徳夫

## 3月定例会の予定

◆会期  
2月24日(水)～3月23日(水)  
◆市政一般質問  
3月10日(木)9時～  
3月11日(金)9時～